

周防灘小型機船底びき網漁業対象種(カレイ、ヒラメ、クルマエビ、シャコ、ガザミ)
資源回復計画の取組(平成23年度)

1. 参加漁業種類

漁業の種類		地方名称
小型機船底びき網漁業	手繰第二種	えびこぎ網漁業(山口県、福岡県)
		こぎ網漁業(大分県)
	手繰第三種	けた網漁業(山口県、福岡県)
		貝けた網漁業(大分県)

2. 漁獲努力量削減措置

(1) 小型魚の水揚げ制限(小型機船底びき網による水揚げ制限魚種及び全長)

魚種	全長
マコガレイ	15cm以下
メイタガレイ	
イシガレイ	
ヒラメ	25cm以下
クルマエビ	10cm以下
シャコ	

(2) 海水シャワー設備の導入(再放流される小型魚の生残率向上)

	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年度
山口県	38隻	16隻	18隻	30隻	8隻	0隻	0隻(再編整備等推進支援事業)
福岡県	導入済み						
大分県	導入済み						

(3) 産卵親魚の保護(抱卵ガザミ再放流の取組)

	取組主体	実施方法	放流尾数						
			17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
山口県	宇部小野田山陽地域栽培漁業推進協議会	買上げ(5~6月)	5953	4615	5440	5726	4381	7884	7535
福岡県	豊前海区漁協青壮年協議会	買上げ(5~9月)	3013	4664	3000	4800	4800	4800	6257
大分県	小型機船底びき網漁業者	船上放流(周年)	抱卵ガザミ全て(尾数不明)						

(4) 休漁期間の設定(海底清掃等漁場環境改善への取組と併せた実施)
実績なし

(5) 漁具の改良(実証試験を踏まえた改良漁具の導入)

底網目合拡大(山口県) 124隻(H22年度 111隻、H23年度 13隻)

3. 資源の積極的培養措置

周防灘区における種苗放流(対象魚種)の実施状況

クルマエビ

(単位：千尾)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
山口県	9,108	8,296	5,233	7,308	5,017	4,549	4,853	3,875
福岡県	3,353	3,549	3,836	3,971	4,152	3,890	3,243	2,991
大分県	2,359	(*)2,938	908	1,366	861	1,704	725	860
計	14,820	14,783	9,977	12,645	10,030	10,143	8,821	7,726

ガザミ

(単位：千尾)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
山口県	1,197	912	929	826	894	887	1,076	840
福岡県	755	697	874	501	1,098	992	788	174
大分県	238	539	713	688	755	655	977	737
計	2,190	2,148	2,516	2,015	2,747	2,534	2,841	1,751

マコガレイ

(単位：千尾)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
山口県	67	71	48	54	56	81	187	105
福岡県	—	—	—	—	—	—	—	—
大分県	32	19	28	15	16	27	25	25
計	99	90	76	69	72	108	212	130

ヒラメ

(単位：千尾)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
山口県	175	221	169	163	168	148	154	173
福岡県	—	—	—	—	—	—	—	—
大分県	2	10	—	—	—	—	—	—
計	177	231	169	163	168	148	154	173

〔資料〕平成16年～22年：栽培漁業種苗生産、入手・放流実績(全国)

(水産庁・独立行政法人水産総合研究センター・(社)全国豊かな海づくり推進協会)

平成23年：各県担当課より聞き取り

(*)2,938千尾の内1,379千尾については、放流尾数を計数しておらず中間育成受入尾数と同数値である。

4. 周防灘区における広域漁場整備及び水域環境保全の取組状況(H23年度)



県名	地区	施設	対象魚種
●	広域漁場整備事業		
	大分県 姫島沖	魚礁	カレイ類、ヒラメ、マガイ等
	大分県 中津沖	魚礁	カレイ類、ヒラメ、クダイ等
▲	水域環境保全創造事業		
	山口県 周南・下松沖	藻場	ナマコ等
*	福岡県 宇島沖	覆砂	カレイ類等
*	福岡県 豊前南部沖	覆砂	クルマエビ、カレイ類等

(*：農山漁村地域整備交付金に移行)

5. 対象海域における漁獲量

(1) 魚種別漁獲量 (全漁業種類)

単位: トン

	回復計画 対象種 合計	カレイ類	ヒラメ	クルマ エビ	ガザミ類	その他の水産動物類	
						うちシヤコ	(注)
平成16年	3,588	1,223	48	132	753	653	1,432
平成17年	3,175	1,127	29	135	508	702	1,376
平成18年	3,109	1,071	34	151	568	547	1,285
平成19年	2,668	813	28	106	835	平成19年以降	886
平成20年	2,669	912	24	119	821	「その他の水	793
平成21年	2,444	766	23	94	782	産動物類」へ	779

※ 下記の地域の漁獲量より集計した。

山口県：下松市、周南市、防府市、山口市、宇部市、山陽小野田市、下関市(瀬戸内海区)

福岡県：豊前(瀬戸内)海区

大分県：中津市、豊後高田市、宇佐市

(注)「その他の水産動物類」は他のいずれにも分類されない水産動物類で主にシヤコとナマコ類

(2) 小型底びき網漁獲量 (全魚種)

単位: トン

	合計	山口県	福岡県	大分県
平成16年	6,415	4,050	1,098	1,267
平成17年	6,136	3,606	1,072	1,458
平成18年	5,964	3,527	1,099	1,338
平成19年	6,475	3,953	1,321	1,201
平成20年	5,527	3,099	1,383	1,045
平成21年	5,286	3,108	1,320	858

山口県：下松市、周南市、防府市、山口市、宇部市、山陽小野田市の漁獲量の合計

福岡県：豊前(瀬戸内)海区の漁獲量

大分県：中津市、豊後高田市、宇佐市の漁獲量の合計

[資料] 福岡県：「福岡農林水産統計年報 (水産編)」九州農政局福岡(統計・情報センター)農政事務所

大分県：「大分県漁業の動き」(九州農政局大分(統計・情報センター)農政事務所統計部)

「大分農林水産統計年報」(九州農政局大分農政事務所)

山口県：「山口農林水産統計年報」(中国四国農政局山口(統計・情報センター)農政事務所)

「海面漁業生産統計」市町村別データ (農林水産省ホームページ)